

「580億円分の仮想通貨が流出した」と1月に報道されました。仮想通貨とはどんなものですか。また、トラブルも多いと聞きました。利用する場合の注意点があれば教えてください。

(50歳代男性)

仮想通貨とは、インターネット上のみで流通している「デジタル通貨」のことです。買い物ができるなど、円やドルといった国や中央銀行が発行する「法定通貨」と似た機能を持ちますが、法定通貨と違い、価値は保証されていません。

1月には仮想通貨「NEM（ネム）」の不正流出がニュースになりました。2014年2月にも、別の仮想通貨「ビットコイン」で、現金との交換や売買を行う取引所業者（交換業者）が約480億円分を消失したとして、破綻しました。

利用するメリットは、法定通貨と違い両替せず他国で使えること、海外への送金の際、手数料が安く済むことが挙げられます。逆に通貨の売買状況や経済状況で価値が変動し保証はないため、大きく損をする危険性があります。

利用者側の消費生活センターへの相談には「投資のセミナーで『必ず価値が上がります』などと購入を勧められた」「仮想通貨を原資にした投資運用で儲けさせると言われたが儲からなかった」といった、投資詐欺に関するトラブルが散見されます。

少しでもトラブルを防ぐには下記の項目を確かめてください。

- ①金融庁に登録した交換業者か
- ②取引する仮想通貨の仕組みやリスクなどを交換業者から説明されたか
- ③自分の取引履歴や残高について、説明が随時あるか

仮想通貨は現在、世界中に約1600種類あるとされますが、国内で買えるのは20種類ほど。登録の交換業者は16社のみです。説明を受けても仕組みやリスクがよく分からない場合、契約しない判断も必要です。